

Newsletter

この Newsletter(おたより)では、本校の Community School(コミュニティ・スクール)で熟議されたことをお知らせします。

令和 7 年度のコミュニティ・スクールは、右記の役員で構成されています(敬称略)。第一中学校の課題について熟議し、学校の経営に生かしていきます。

第 1 回が 4 月 26 日(土)(授業公開日)に開かれました。4 点の課題(コミュニティ・スクールの名称、地域で支え合い楽しめる運動会、社会の変化を踏まえた修学旅行等の在り方、標準服の着用の在り方)について熟議しました。

熟議の経過を次に示します。

校長	和田	孝(ワダ タカシ)
副校長	西当	正敏(ニシアテ マサトシ)
学識経験者	中村	政道(ナカムラ マサミチ)
同窓会長	尾崎	尚史(オザキ ナオシ)
PTA 会長	岡田	亜希子(オカダ アキコ)
青少対一地区	市村	和美(イチムラ カズミ)
青少対四地区	田中	幸枝(タナカ ユキエ)
保護司	福田	えみ子(フタダ エミコ)
元 PTA 会長	真野	雅生(マノ マサオ)
前 PTA 会長	小俣	祐二(オマタ ヨウジ)

① コミュニティ・スクールの名称

第一中学校の学校便りの名称が「かがやき」であることから、地域の中で輝く第一中学校であることの願いを込めて「Kagayaki Community School」としました。

現在、美術科の入門(いりかど)教諭が、「かがやき」の理念を踏まえたロゴをデザインしています。次回の熟議で、管理職以外の役員にご承認をいただけた際には正式なロゴとして、Newsletter の表題や学校の正門に表示してまいります。

② 地域で支え合い楽しめる運動会

本校では 5 月 31 日(土)に開催される運動会の楽しさを、在校生のご家庭以外に地域の方々とも共有したいと考えています。多くの児童の参観も期待しているところです。そこで、今年度から「NPO 法人食工房ぱる」と連携して、おいしいパンを販売する予定です。さらに、熱中症対策として冷たい飲料水も販売します。共に営利を目的とするものではなく、地域の方々を支え合うことを目的とする取り組みです。コミュニティ・スクールが主催となりますので、ご理解をお願いします。

③ 修学旅行等の在り方

近年の京都・奈良は、インバウンドによるオーバー・ツーリズムからの混雑と物価の高騰、熱中症のリスクが重なり、従来から実施してきた 5 月～10 月の修学旅行の取り組みが、非常に困難になっています。

そこで、旅行の目的地を京都・奈良にするのであれば第 2 学年の 3 月の実施、もしくは

は第 3 学年で京都・奈良以外の目的地を考慮する必要もあるという議事になりました。

今後は旅行業者からの情報と近隣市(武蔵村山市、東村山市、西東京市、東久留米市、清瀬市)の取り組み状況も勘案しながら課題を整理していきます。

④標準服の着用の在り方

既に本校では取り組んできていることですが、あらためて人権感覚を高めて、一人一人の子供の性自認に係る、生徒へのきめ細かな対応に取り組んでまいります。その際には東京都教育委員会が発行している『性教育の手引き』を参照してまいります。

具体的な取り組みとして、標準服のジェンダーレス化に努めます。詰襟の標準服の着用とブレザーの着用を男女いずれかに固定するのではなく、一人一人の子供の特性に合わせて着用できるようにしてまいります。

合わせて、特定の業者による安価ではない販売の課題もありますので、購入の在り方についても引き続き熟議を重ねてまいります。